



9月2日、2年生が図画工作科の学習で「造形遊び」に取り組みました。

造形遊びとは、作品を完成させることを目的とするのではなく、材料や場所とかかわりながら、自由な発想でつくったり試したりする活動です。子どもたちは、好きな色のチョークを手に取り、思い思いに色を塗りながら、夢中になって活動していました。

活動後には、「まだ何も描いていないときは、誰も遊んでいなくて暗い感じだったけれど、色を塗ったら友だちがたくさん遊んでいるような明るい感じになった。」「最初は普通のタイルの色だったけれど、いろいろな色を塗ったら、めっちゃ、きれいになった。楽しかった。」などの感想が聞かれ、子どもたちの豊かな発想や感じたことをうれしそうに話す姿が見られました。

みんなで作品を鑑賞した後は、片付けや掃除にも進んで取り組みました。友だちと協力しながら活動し、創造する楽しさを十分に味わうことができた学習となりました。